

長野県豊科高等学校〔全日制課程〕の「3つの方針」

1 生徒育成方針

豊科高等学校は地域の普通高校として長い歴史を持ち、誰もが落ち着いて穏やかに学習に取り組める地元のオアシスのような存在として地域から愛されてきました。また、卒業後は地域に貢献できるリーダー役としての人材育成が強く期待されています。本校は個々のキャリア形成の方向性に沿った学習を深めることによって、自ら考え自ら行動できる生徒を育成し、卒業後も地域社会の一員として自分の能力・個性を更に伸ばして発揮し活躍できる生徒の育成を目指します。

2 教育課程編成・実施方針

(1) 教育内容

- ① 生徒の持つ多様な興味・関心に応じながら、健全なバランス感覚をそなえた生徒を育成し、広範な進路選択に対応することを主眼におきながら学力・意欲・人格の向上を図ります。
- ② 1年次から2年次に移行するさい、各々の生徒の進路・目的に応じた講座別授業を取り入れ、生徒相互の意欲を刺激し合い目的意識を共有し、協働して学ぶ姿勢を養いながら学力の向上につなげます。
- ③ 2年次から3年次に移行するさいには、進路希望に応じて類型別の科目選択を可能にする講座編成を行うことによって、多様な進路選択をする生徒の学習ニーズによりきめ細やかに応える態勢を整えて進路実現に向けた指導にあたります。

(2) 教育方法

- ① 幅広い基礎知識を身につけたうえで自分自身の明確な意見を持ち、自らの意思で進路を開拓する力を育てるために、講義形式の授業にとどまらず、実験・実習・テーマ探究等の主体的・対話的で深い学びを積極的に取り入れます。
- ② すべての授業において十分な授業時間外の学習を確保するような課題の精選と設定に取り組めます。

(3) 教育評価

各教科・科目の評価の観点を設定し、試験、課題帳、レポート、実技のほか、主体的に学習に取り組む態度等についても公正な成績評価を行います。

3 生徒募集方針

本校は次のような生徒を待っています。

- (1) 知的好奇心が豊かで、積極的に学業に取り組むことのできる生徒
- (2) 自分で考え、仲間とともに積極的に活動のできる生徒
- (3) 基本的生活習慣が確立しており、ルールを守れる生徒